

環境活動推進の組織体制

コーセーの環境マネジメントシステムを推進する組織体制では、環境保全活動を含めCSR活動に関するトップマネジメント決議は『経営会議』で行っています。中期CSR政策や方針などについて討議決定が行われます。実行機関としては『地球環境委員会』が中心になり、各部門にかかわる専門的環境テーマについては各分科会を設置し、改善をはかっています。



環境指標

1. 環境汚染物質の管理・自主的削減

環境指標

法規制等に対応するだけでなく自主的にその内容を公表し、管理していく

2009年度の実績

●環境を汚染する可能性のある物質は使用量の削減に努めるとともに、その使用量を迅速に把握できるシステムによって許容範囲内であることを厳守している

2010~2012年度の目標

●環境を汚染する可能性のある物質の管理徹底、および自主的削減の継続

2. 環境に配慮した製品開発の促進

環境指標

1998年発行の『ECO BOOK 商品企画・設計編』で設定した「容器包装形態エコ基準」に準じた新製品開発を促進する

2009年度の実績

●製品材料のエコ購買の拡大
●再生樹脂等リサイクル原料の使用拡大
●エアゾール製品に残ガス排出機構を導入
●点字表示つき製品の拡大

2010~2012年度の目標

●環境に配慮した製品開発をさらに積極的に推進する

3. 産業廃棄物の削減

環境指標

単なる廃棄処分を避け、可能な限りリサイクルを実施して廃棄物量の削減をはかる

2009年度の実績

●2009年度の目標254.4kg/1000ダース(0.5%)の削減計画に対して、232.0kg/1000ダース(達成率109.6%)となり、3ヵ年計画の最終年の目標値を大幅にクリアした

2010~2012年度の目標

●2012年までに最終処分量を2009年の98.5%(単年度0.5%ずつ)にする
●リサイクルの推進に力を入れ、リサイクル率(99.5%)以上の維持管理に努める

4. 省エネルギー

環境指標

無駄なエネルギー消費をなくし、地球温暖化防止に企業として取り組む

2009年度の実績

●CO₂排出量に換算して735kg/1000ダース(0.5%)の削減計画に対して、645kg/1000ダース削減(目標達成率113.9%)を達成。3ヵ年計画の最終年の目標値を大幅にクリアした

2010~2012年度の目標

●2009年度実績をベースに、2012年までに98.5%(単年度0.5%ずつの削減)にする

5. 環境マネジメントシステムの推進

環境指標

生産部門、物流部門を中心に国際規格『ISO14001』に則った環境マネジメントシステムの推進、徹底をはかる

2009年度の実績

●生産部門、物流部門、および関係会社との連携をはかりながら、『ISO14001』の維持強化に努めた

2010~2012年度の目標

●生産部を中心にさらなる環境マネジメントシステムの推進と維持強化

6. 環境保全への啓発活動の推進

環境指標

全社員ひとりひとりの環境意識を高める活動の推進をはかる

2009年度の実績

●全社員対象のエコ活動事例やエコ川柳の募集と表彰
●社内報における環境関連の情報及び活動を紹介
●新入社員に対して環境保全教育を実施

2010~2012年度の目標

環境保全への啓発活動継続

コーセーの地球環境委員会は、環境保全活動を推進するにあたって、6項目の目標を環境指標として策定しています。指標は前年度の実績や社会のニーズに合わせて毎年見直しを実施しています。